

令和5年度 第59回近畿高等学校定時制通信制課程体育大会 柔道競技 実施要項

1. 主催 近畿高等学校体育連盟 兵庫県教育委員会
2. 後援 京都府教育委員会 滋賀県教育委員会 奈良県教育委員会 和歌山県教育委員会 大阪府教育委員会
兵庫県高等学校定時制通信制教育振興会 兵庫県柔道連盟
3. 主管 兵庫県高等学校体育連盟
4. 期日 令和5年11月5日(日)
5. 会場 兵庫県立武道館
〒670-0971 姫路市西延末504番地 (079-292-8210)

6. 競技種目

- (1) 団体試合 男子・女子
- (2) 個人試合 男子：65kg級・75kg級・75kg超級 女子：無差別級

7. 日 程

開 館	8時30分		
計 量	<予備計量>8時40分～9時10分	<本計量>9時10分～9時30分	
開 始 式	10時00分	(競技服装で9時50分迄に集合完了)	
競技開始	10時20分		
団体予選	10時20分	団体決勝	11時40分
個人試合	12時30分	閉 会 式	14時00分

8. 競技方法

- (1) 団体・個人とも国際柔道連盟試合審判規定によって行い、試合時間は3分間とする。
- (2) 団体・個人とも判定の基準は「技あり」または「僅差」(「指導」差2)とする。
- (3) 団体試合
 - ア. 男女とも4チーム1組による学校対抗(府県選抜チームを含む)予選リーグを行い、各組1位のチームによる決勝リーグ戦を行う。ただし、参加チーム数により決勝トーナメントとし、3位決定戦は行わない。
 - イ. 予選リーグ・決勝リーグ(決勝トーナメントになった場合も含む)とも点取り試合とする。
 - ウ. 試合は各チーム5名(女子は3名)で行い、試合毎のオーダー変更は認めない。但し、3名以上(女子は2名以上)の登録選手がいれば出場を認める。配列は問わない。
 - エ. チームの勝敗の決定は次による。
 - I. 勝ち数の多いチームを勝ちとする。
 - II. Iで同等の場合は「一本」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
 - III. IIで同等の場合は「技あり」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
 - IV. IIIで同等の場合は引き分けとする※ただし、トーナメントの試合では代表戦を1回行う。
(勝敗が決しない場合はゴールデンスコア方式の延長戦を行い、「技あり」または「指導」差がついた時点で試合終了とする。)

- オ. リーグ戦の順位決定方法は次による。
- I. 勝ち数の多いチームを上位とする。
 - II. Iで同等の場合は直接対決の結果で優劣をつける。
 - III. IIで同等の場合は、リーグ戦を通しての「一本勝ち」の数で優劣をつける。
 - IV. IIIで同等の場合は、リーグ戦を通しての「優勢勝ち」の数で優劣をつける。
 - V. IVで同等の場合は代表戦を1回行う。(ただし、勝敗が決しない場合はゴールデンスコア方式の延長戦を行い、「技あり」または「指導」差がついた時点で試合終了とする。)

(4) 個人試合

- ア. 男子は各階級によるトーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。
- イ. 女子は無差別級のトーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。
- ウ. 団体試合終了後に行う。
- エ. 勝敗が決しない場合はゴールデンスコア方式の延長戦を行い、「技あり」または「指導」差がついた時点で試合終了とする。

(5) 計 量

9時10分から9時30分の間に行う。但し、計量オーバーのものについては、団体試合終了後に行う。

(6) 服 装

- ア 国際柔道連盟試合審判規定の規格に準じた道衣を原則とする。
- イ 道衣にはゼッケンを次の規定に従って付けること。
- (1) 布地は白色(晒・太綾)とし、大きさは、縦25～30cm、横30～35cmとする。
 - (2) 苗字(姓)は上側2/3に、学校名(選抜チームも学校名可)は下側1/3に記載する。
 - (3) 男子は黒字、女子は赤字とする。
 - (4) 縫いつけ場所は、後ろ襟から5～10cmとし、対角線にも強い糸で縫いつけておく。

(7) その他

選手交代は補欠によって行い、団体・個人ともに監督が試合開始までに本部に申し出ること。
大会参加選手の変更については、監督会議までに所定の用紙にて申し出ること。

9. 参加資格

- (1) 近畿各府県高等学校体育連盟に加盟している高等学校の定時制・通信制課程の生徒であること。
- (2) 近畿各府県予選会、または高等学校体育連盟該当専門部において、選抜または選考されたチームまたは選手であること。
- (3) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (4) 全日本柔道連盟の登録者であること。
- (5) 参加選手の段位は、講道館三段までとする。
- (6) 出場回数は4回までとする。ただし、3年制に在学する生徒は3回までとする。
- (7) 選手および指導者は下記事項を遵守すること。
 - ア. 大会1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場許可を得ること。
 - イ. 大会直前あるいは大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。
 - ウ. 練習再開に際しては、脳神経外科の診察を受け、許可を得ること。
 - エ. 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し書面により事故報告書を提出すること。
 - オ. 皮膚真菌症(トングランス感染症)については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、速やかに医療機関において、的確な治療を行うこと。なお、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。

10. 編成

(1) 団体試合

- ア. 出場数は各府県男女3校とし、計36校を原則とする。(男子18校・女子18校)
- イ. 学校単位でチーム編成ができない場合は、混成(府県選抜)チームでの出場を認める。
- ウ. チーム編成は、監督1名、選手5名、補欠2名以内とする。但し、監督は当該校の引率責任者を兼ねた教員とする。
- エ. 府県をまたぐ合同チームの出場を認める。

(2) 個人試合

- ア. 男子個人出場は各府県から各階級4名、補欠各1名とする。
- イ. 女子個人出場は各府県から4名、補欠1名とする。

11. 参加申込

(1) 申込書類

- ア. 大会参加申込書・各種同意書
- イ. 参加料等納入明細書・銀行振込記録のコピー
- ウ. 府県予選会成績一覧表(男女別各1部)
- エ. 派遣審判員名簿(府県各1名)

(2) 申込方法

- ア. 兵庫県定通委員長より、各府県の定通委員長へ「第59回近畿定通体育大会」というファイルをメールする。各府県の定通委員長は、参加予定の各学校へメールで送付し、所定様式に必要事項を記入し、申込先まで郵送すること。なお、申込書類のデータを下記アドレスへメールで送信すること。
- イ. 参加状況を加盟高等学校体育連盟事務局へ報告すること。
- ウ. 選抜チームの申し込みは、監督がまとめて行うこと。
- エ. 備考欄に県予選・全国大会の成績を記入すること。

(3) 申込先

兵庫県高体連定時制通信制部柔道専門委員長 久保田 慧史(くぼた さとし) 宛て
〒673-0001 兵庫県明石市明南町3丁目2-1 兵庫県立錦城高等学校
TEL 078-928-3749 FAX 078-928-3755 E-mail:satoshi_kubota@hyogo-c.ed.jp

(4) 申込期限 令和5年9月29日(金) 必着

12. 参加料

(1) 参加料

- ア 団体試合 1チーム 4,000円
- イ 個人試合 1人 500円

(2) 納入方法

- ア 参加申込と同時に下記口座へ振り込むこと。
- イ 銀行振込人(校・チーム)は必ず府県、校・チーム、名前を記入してください。記入例: 兵庫県 ○○高校 ○○花子
- ウ 振込口座 参加料は下記の口座へ振り込むこと。

銀行名 三井住友銀行 支店名 甲子園支店(店番号582)
口座 普通 口座番号 4363979
名義人名 きんきこうとうがっこう 近畿高等学校 じゅうどうたいかい 柔道大会 かいけい 会計 なかむらひろあき 中村浩亮

※参加料等納入明細書の裏に、銀行振込記録のコピーを貼り付けて、府県ごとの明細をご記入ください。

13. 表彰

- (1) 男子団体優勝校（チーム）に楯（持ち回り）と賞状・メダルを授与する。
2位、3位入賞校に賞状・メダルを授与する。
- (2) 男子階級別1位から3位までの入賞者に賞状・メダルを授与する。
- (3) 女子個人1位から3位までの入賞者に賞状・メダルを授与する。

14. 宿泊・弁当

宿泊・弁当の斡旋は行わない。

15. 組合せ

令和5年6月16日（金）に行われる本大会打合せ会において近畿各府県専門部委員長が出席し行う。

16. 諸会議

審判会議・監督会議 令和5年11月5日（日）9時30分から

17. 連絡事項

- (1) プログラムの販売は行わない。各校、各府県委員長よりメールを受け取り、ダウンロードしてください。
- (2) 選手が貴金属類を身につけて試合することは認めない。
- (3) 競技中の疾病、傷病などの応急処置は主催者において行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は、健康保険証を持参すること。
- (4) 引率責任者は、選手の行動全てに対して責任を持つものとする。
- (5) 貴重品等は、各参加校で管理すること。
- (6) 会場周辺には、飲食店が少ないので、ご留意願います。
- (7) 午前6時段階で、開催市・出場府県市町村（開催市に宿泊していない場合）に気象警報「特別警報、大雨・暴風・洪水警報」等が発令された場合は大会を中止とし、兵庫定通柔道専門部より各府県定通柔道専門部に連絡を行う。また、午前6時以降及び大会実施中に発令された場合も大会を中止とする。なお、大会の延期はしない。
- (8) 全国瞬時警報システム（Jアラート）等を通じて緊急情報（大規模な自然災害や弾道ミサイル発射等）が発信された際には、速やかに避難行動をとり、避難場所で待機する。
避難指示解除情報が発信される等、安全が確認された上で、大会を再開する場合があるが、再開方法等は、各府県定通柔道専門部委員長及び審判団と協議の上、決定する。
- (9) 問い合わせ先は、「11 参加申込 (3) 申込先」と同じ。

18. その他

個人情報及び肖像権に関する取り扱いについては、別紙「近畿高等学校体育連盟が開催する大会・諸事業における個人情報及び肖像権に関する取り扱いについて」に定めるとおりとする。